

講義コード	1191	科目区分	専門教育科目(ビジネス文化専攻)
(フリガナ)	かんこくごしかくしどう	(フリガナ)	イ ムンサン
授業科目名	韓国語資格指導 I	担当教員名	李 文相
英文授業科目名	Teaching For the Korean Proficient Test I		
基準年次(開講期)		履修形態	選択
曜日/時限/講義室	金曜日/5時限/演習室(829号)		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	文法理解・込み入った構文の読解と聴解、作文
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	話す、聴く、書く、韓国文化、ハングル能力検定試験、韓国語能力試験		
授業概要・目的	<p>授業の主なポイントは次の3つです。</p> <p>1) 韓国社会で通用する韓国語の習得を目指す。</p> <p>2) 韓国語能力試験等の模擬試験を複数回実施し、合格を目指す。</p> <p>3) 韓国の身近な話題や風習などに親み、韓国の文化や韓国人の考え方について理解を深める。</p>		
到達度評価の 評価項目	<p>到達度評価項目は主に次の三つです。</p> <p>1) 構文の理解力と日常会話の能力。</p> <p>2) 「ハングル能力検定試験」、「韓国語能力試験」の受験への取り組み方。</p> <p>3) 韓国の風習や文化、韓国人の考え方についての理解力。</p>		
授業計画			
第1回	<p>ガイダンス</p> <p>授業の進め方、受講上の留意点、テキストの案内など。</p>		
第2回	<p>丁寧形と助詞①</p> <p>です/ます文型、助詞の応用、ヒアリングの練習など。</p>		
第3回	<p>丁寧形と助詞②</p> <p>です/ます文型と助詞の応用、作文練習など。</p>		
第4回	<p>否定形の応用</p> <p>用言の活用と確認、ヒアリングの練習など。</p>		
第5回	<p>尊敬語の応用表現</p> <p>尊敬語の概念と表現、「ハングル能力検定試験」の模擬テスト。</p>		
第6回	<p>未来・意思の表現</p> <p>推量表現と構文の練習。</p>		
第7回	<p>丁寧形の応用</p> <p>格式体と非格式体、会話の練習。</p>		
第8回	<p>可能表現のいろいろ</p> <p>可能表現と不可能表現。</p>		
第9回	<p>連体形(動詞)</p> <p>動詞の連体形用法、構文練習。</p>		
第10回	<p>連体形(形容詞)</p> <p>形容詞の連体形用法、構文練習。</p>		
第11回	<p>仮定形</p> <p>文法、韓国語能力試験の模擬テスト。</p>		
第12回	<p>補助用言</p> <p>文法の学習、文章練習。</p>		
第13回	<p>伝聞表現</p> <p>文法の学習、文章練習。</p>		
第14回	<p>資格試験対策</p> <p>「ハングル能力検定試験」又は、「韓国語能力試験」の模擬テスト。</p>		
第15回	<p>まとめ</p> <p>レベル・能力の確認。後期授業の案内。</p>		
教科書・参考書等	<p>資料を配布する。参考図書は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・李文相共著(2015)サランヘヨ! ハングルー初球から中級へー, 白帝社 ・李文相共著(2015)サランヘヨ! ハングルー初球から中級へー練習帳, 白帝社 ・『韓国語能力試験TOPIK(Test of Proficiency in Korean)』(三修社)ほか 		
授業で使用する 機器等	<ul style="list-style-type: none"> ・音声教材、映像(ビデオ/PC/その他画像資料) 		
予習・復習への アドバイス	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容を確認して授業に臨むこと。 ・韓国語能力試験の模擬テストを行う。 		
履修上の注意・ 受講条件等	<ul style="list-style-type: none"> ・「韓国語 I ~ IV」履修後に受講することが望ましい。 		
成績評価の基準等	<p>以下の観点から評価する。</p> <p>1) 授業に臨む姿勢態度(20/100)</p> <p>2) レポートの内容(30/100)</p> <p>3) 能力試験の模擬テスト(50/100)</p>		
メッセージ	遅刻厳禁。授業中は携帯電話の電源を切る。遅刻2回で欠席1回扱いになるので注意すること。		
オフィス・アワー	火曜日の午前(9:00-12:00)		
その他			